kuraray

MAGIC TAPE

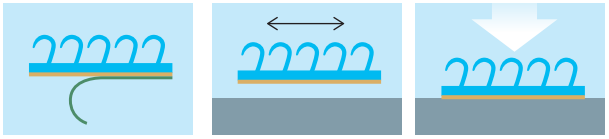
〈マジックテープ®〉は、株式会社クラレの面ファスナーの登録商標です。

粘着加工品

剥離紙をはがして貼るだけ簡単

裏面に粘着加工された〈マジックテープ®〉は、相手部材への取り付けが容易で、作業効率を向上させます。被着材や要求特性に合わせた粘着剤をご選択いただけます。

■ 粘着加工品の使い方



剥離紙をはがす※1　位置を決める　貼る※2

※1　被着体の裏面に錆、水分、油脂分、気泡、ほこり等が付着していると、接着強さが低下する要因となります。
接着作業の前にこれらの異物を十分に除去してください。

※2　低温下（5℃以下）では粘着剤が硬くなりやすく十分な接着力を得られないことがあるため、粘着テープおよび被着体を温めてご使用ください。貼り付け後は、十分な加圧と24時間程度の養生により、より高い接着力が得られます。

粘着加工バリエーション

	PL#	(P) N	P300	P500
材質	ゴム系粘着剤	ゴム系粘着剤	アクリル系粘着テープ	アクリル系粘着テープ
特長	接着力を抑えた設計で仮止め用途に推奨。幅広い素材に接着可能	最も幅広い素材に対応でき、強力な接着力を発揮する粘着剤	幅広い素材に強力な接着力を発揮。特に、オレフィン系素材への接着に優れる	金属素材に強力な接着力を発揮。耐熱性、耐候性に優れる

粘着剤と被着体の相性チャート

下記はあくまで目安であり、被着体には個体差がありますので必ず予めご確認ください。

被着体	PL#	(P)N	P300	P500
ステンレス（SUS）	○	◎	◎	◎
アルミ	○	◎	◎	◎
アクリル	○	◎	◎	○
硬質塩ビ ※3	○	◎	○	△
軟質塩ビ ※3	×	×	△	△
ABS	○	◎	○	○
PP	○	○	○	×
PE	○	○	×	×
PC	○	◎	△	△
EVA	△	△	△	×
EMMA	△	△	△	×

【判定基準の目安】

◎:接着 優

○:接着 良

△:接着 可

×:接着 不可

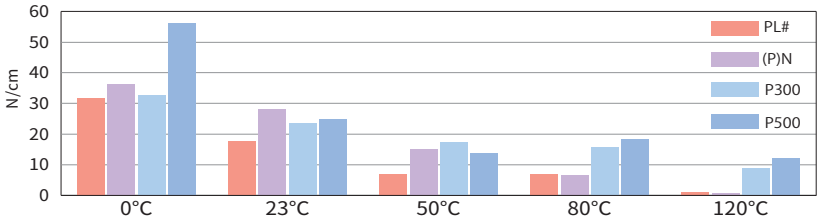
被着体には個体差があり相性チャートの内容は目安になります。ご使用前に必ずご自身で評価し、用途に適合することをご確認ください。

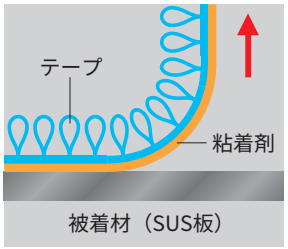
※3 塩化ビニルに含まれる可塑剤の影響で、接着力が低下する場合がありますのでご注意ください。

〈マジックテープ® 〉粘着加工品

粘着特性データ

① 90°引き剥がし粘着力〈温度別〉

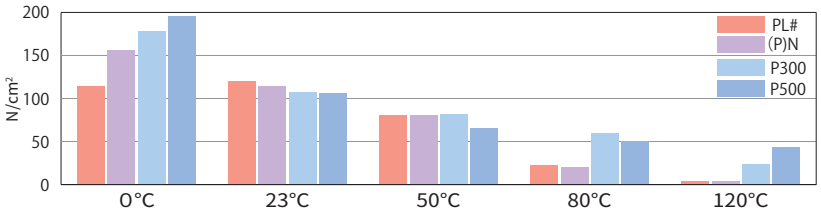


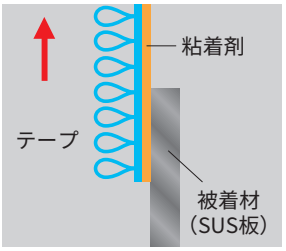


（測定方法）

- 試料を常温下で被着材に圧着装置（2kg ローラー×3 往復）で貼り合わせる。
- 粘着テープをステンレス板に常温下で貼り付け、24 時間養生させた後、各温度雰囲気下に 1 時間放置し、引張試験機を用い 300mm/min の速度で引き剥がし、粘着力を測定する。

②引張りせん断粘着力〈温度別〉



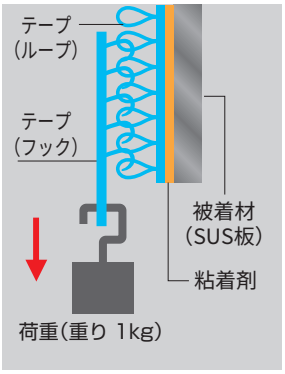


（測定方法）

- 試料を常温下で被着材に圧着装置（2kg ローラー×3 往復）で貼り合わせる。
- 粘着テープをステンレス板に常温下で貼り付け、24 時間養生させた後、各温度雰囲気下に 1 時間放置し、引張試験機を用い 300mm/min の速度で引き剥がし、粘着力を測定する。

③せん断保持力〈環境温度別〉

	0°C	23°C	60°C	80°C	120°C
PL#	○	○	△(6h)	△(3h)	×
P(N)	○	○	△(6h)	△(3h)	×
P300	○	○	△(12h)	△(3h)	△(1h)
P500	○	○	○	○	○

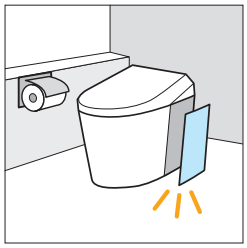


（測定方法） ＊○：24 時間保持　△：()内で落下　×：すぐに落下

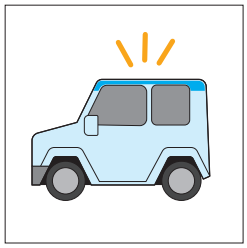
- 試料を常温下で被着材に圧着装置（2kg ローラー×3 往復）で貼り合わせる。
- 粘着テープをステンレス板に常温下で貼り付け、24 時間養生させた後、各温度雰囲気下に 1 時間放置し、垂直方向に荷重（重り 1kg）を掛ける。

※本カタログの数値は測定値であり、性能を保証するものではありません。
製品性能は使用方法や環境によって異なることがあるため、ご使用前に実際の条件下で評価し、用途に適していることをご確認ください。

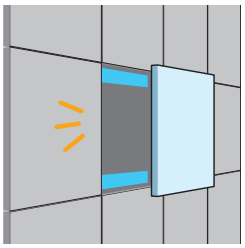
用途



トイレ化粧パネル



自動車天井材固定



化粧パネル固定

クラレファスニング株式会社

〒530-8611 大阪府大阪市北区角田町 8-1 大阪梅田ツインタワーズ・ノース　TEL : 06-7635-1870
〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-4 常盤橋タワー　TEL : 03-6701-1410

https://magictape.kuraray.com/ja/

2026.10.A